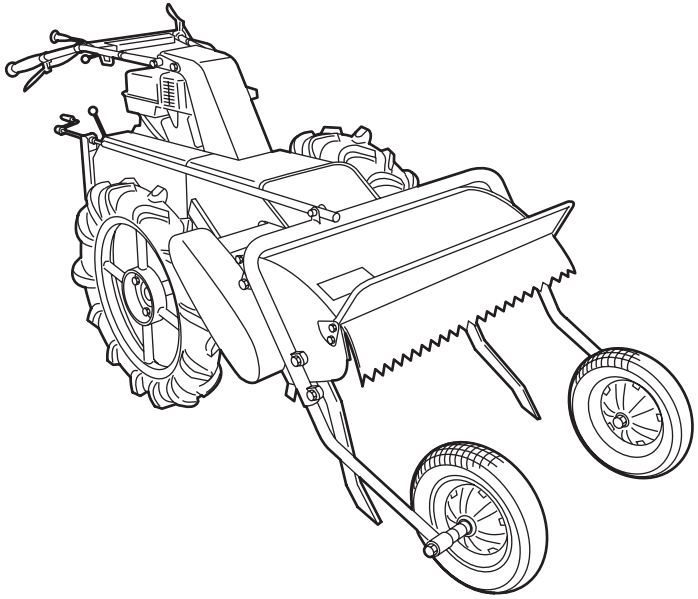
KIORITZ

共立ハンマーナイフ

KH800A 甘藷つる切機

取 扱 説 明 書



警告

ご使用前に、必ず取扱説明書をよく読んで正しく作業してください。
取扱説明書の指示内容を守ってください。
守らなかった場合は、死亡または重傷事故を起こす恐れがあります。

※快適作業を維持するため、製品の定期点検を励行しましょう。

目　　次

目　　次 …… 1
⚠安全に関する警告について …… 2
ごあいさつ …… 2

取扱説明書 …… 2

ご注意 …… 2
⚠ 注意　運転について …… 2
1.　各部の名称・ラベル …… 3
2.　特　　長 …… 4
3.　仕　　様 …… 4
　変速位置及び速さ・能率 …… 5
4.　⚠ 注意　使用前の点検 …… 5
　4− 1.　点 検 作 業 …… 5
　4− 2.　各部の注油 …… 5
　4− 3.　摩擦する部分の注油 …… 5
　4− 4.　各部の締付 …… 5
　4− 5.　タイヤの空気圧 …… 6
　4− 6.　Ｖベルトについて …… 6
5.　機械運転について …… 6
　5− 1.　機械運転前の確認と注意事項 …… 6
　5− 2.　⚠ 注意　チェンジレバー …… 6
　5− 3.　⚠ 警告 ⚠ 注意　作業速さ …… 6
　5− 4.　走行テンションレバー …… 6
　5− 5.　刈高調節 …… 6
　5− 6.　操向クラッチ …… 6
　5− 7.　⚠ 注意　ナイフクラッチ …… 6
　5− 8.　⚠ 注意　ハンドル調節 …… 7
　5− 9.　⚠ 注意　つる切りガイドの調節 …… 7
　5−10.　⚠ 注意　前輪の調節 …… 7
6.　⚠ 警告　エンジン始動について …… 7
　6− 1.　機械から離れるときの注意 …… 7
　6− 2.　エンジン取扱上の注意事項 …… 7
7.　⚠ 注意　メンテナンス …… 8
　7− 1.　⚠ 危険　燃料取扱い上の注意 …… 8
　7− 2.　⚠ 危険　モアユニットについて …… 8
　7− 3.　⚠ 注意　ナイフの取付け、取外し …… 8
　7− 4.　ナイフの交換 …… 8
　7− 5.　⚠ 注意　ナイフの研磨 …… 9
8.　⚠ 注意　ベルトの調節について …… 9
9.　⚠ 注意　メンテナンススケジュール …… 9
10.　使用上の注意事項 …… 10
　10− 1.　⚠ 注意　機械使用前の準備 …… 10
　10− 2.　⚠ 危険　回転物の注意 …… 10
　10− 3.　⚠ 注意　高温部の注意 …… 10
11.　安全作業について …… 10
　11− 1.　⚠ 警告　安全の為の衣服について …… 10
　11− 2.　⚠ 注意　機械の改造禁止 …… 10
　11− 3.　⚠ 警告　マフラ・エンジン回りのごみは取除く …… 10
　11− 4.　⚠ 警告　こんなときは運転しない …… 10
　11− 5.　⚠ 注意　機械を他人に貸すとき …… 11
　11− 6.　⚠ 警告　夜間走行・作業の禁止 …… 11
　11− 7.　⚠ 注意　移動について …… 11
12.　⚠ 注意　傾斜地作業について …… 11
13.　長期保管の仕方 …… 11

安全に関する警告について

本機には、⚠印をつけた警告表示ラベルを貼付しています。
安全上、特に重要な項目を示しています。警告を守り、安全な作業を行ってください。

警告表示について

⚠危険	…その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示します。
⚠警告	…その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。
⚠注意	…その警告に従わなかった場合、ケガを負うおそれがあるまたは物的損害の発生が予測されるものを示します。

記　号


……取扱説明書参照


……危険マーク足の切断


……火気厳禁


……高温部やけど注意


……はさまれ注意


……回転物ベルト巻込み


……飛散物危険マーク


……排気ガスに注意


……燃料


……潤滑油



……グリース


……警告マーク
（安全のための衣服）

ご あ い さ つ

この度は、共立ハンマーナイフ KH800A をお買求め頂きまして、誠にありがとうございます。この取扱説明書は、本機の正しい取扱方法と正しい調整点検について説明してあります。ご使用に先立ち、本書を熟読し十分ご理解の上、本機を操作してください。なお、工場完成時に十分な試運転・検査を重ねてから、出荷しておりますが、機械が本来の性能を発揮できるかどうかについては、その取扱方法と作業前後の点検・調整・給油などの日頃のメンテナンスが大きく影響されます。いつまでも優れた性能を発揮させ、安全作業をされるように心がけてください。

甘藷つる切り用ハンマーナイフ　KH800A

取扱説明書

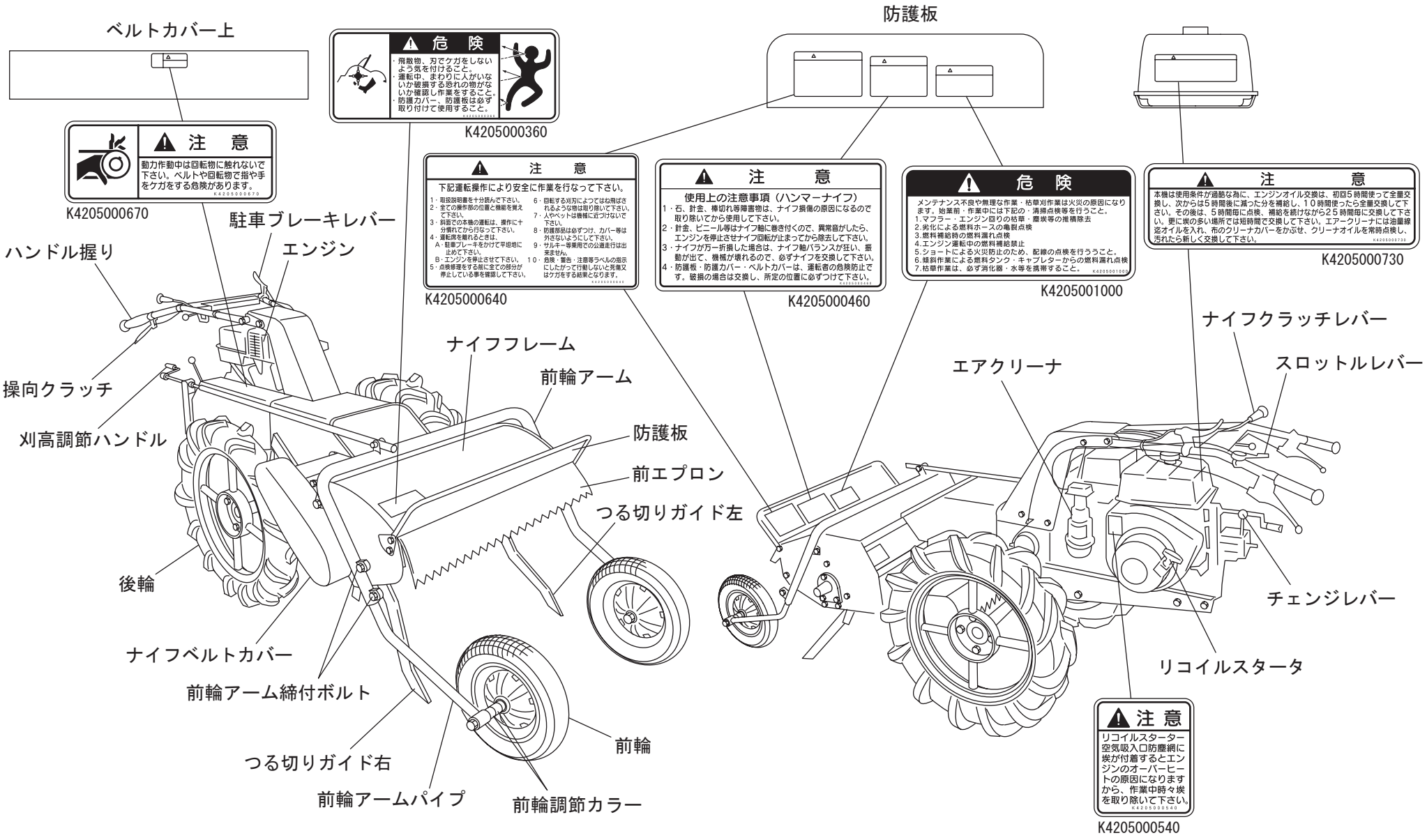
ご注意

- 本機のお問合せの節は順次変わっている場合がありますので、製造番号を合せてご通知くださるようにお願いいたします。
- 尚、本書記載事項は、予告無しに変更することがあります。

⚠ 注意　運転について

この取扱説明書や機械に使用されている警告表示ラベルは、安全確保のための説明が書かれていますので、注意して読み十分理解してください。操作手順や安全注意事項をよく理解してから、この機械を運転してください。標識や説明文はきれいに保ち、無くなったり損傷があった場合には、新しいものに交換してください。

1. 各部の名称・ラベル


ベルトカバー上
危険
・飛散物、刃でケガをしないよう気を付けること。
・運転中、まわりに人がいないか破損する恐れの物がないか確認し作業をすること。
・防護カバー、防護板は必ず取り付けて使用すること。
K4205000360
注意
動力作動中は回転物に触れないで下さい。ベルトや回転物で指や手をケガをする危険があります。
K4205000670
K4205000670
注意
下記運転操作により安全に作業を行なって下さい。
1・取扱説明書を十分読んで下さい。
2・全ての操作部の位置と機能を覚えて下さい。
3・斜面での本機の運転は、操作に十分慣れてから行なって下さい。
4・運転席を離れるときは、
A・駐車ブレーキをかけて平坦地に止めて下さい。
B・エンジンを停止させて下さい。
5・点検修理をする前に全ての部分が停止している事を確認して下さい。
6・回転する刃刃によってはね飛ばされるような物は取り除いて下さい。
7・人やペットは機械に近づけないで下さい。
8・防護部品は必ずつけ、カバー等は外さないようにして下さい。
9・サルキー等業用での公道走行は出来ません。
10・危険・警告・注意等ラベルの指示にしたがって行動しないと死傷又はケガをする結果となります。
K4205000640
注意
使用上の注意事項（ハンマーナイフ）
1・石、針金、棒切れ等障害物は、ナイフ損傷の原因になるので取り除いてから使用して下さい。
2・針金、ビニール等はナイフ軸に巻き付くので、異常音がしたら、エンジンを停止させナイフ回転が止まってから除去して下さい。
3・ナイフが万一折損した場合は、ナイフ軸バランスが狂い、振動が出て、機械が壊れるので、必ずナイフを交換して下さい。
4・防護板・防護カバー・ベルトカバーは、運転者の危険防止です。破損の場合は交換し、所定の位置に必ず取付けて下さい。
K4205000460
防護板
危険
メンテナンス不良や無理な作業・枯草刈作業は火災の原因になります。始業前・作業中には下記の・清掃点検等を行うこと。
1.マフラー・エンジン回りの枯草・塵埃等の堆積除去
2.劣化による燃料ホースの亀裂点検
3.燃料補給時の燃料漏れ点検
4.エンジン運転中の燃料補給禁止
5.ショートによる火災防止のため、配線の点検を行ううこと。
6.雑料作業による燃料タンク・キャブレターからの燃料漏れ点検
7.枯草作業は、必ず消化器・水等を携帯すること。
K4205001000
K4205001000
注意
本機は使用条件が過酷な為に、エンジンオイル交換は、初回5時間使って全量交換し、次からは5時間後に減った分を補給し、10時間使ったら全量交換して下さい。その後は、5時間毎に点検、補給を続けながら25時間毎に交換して下さい。更に埃の多い場所では短時間で交換して下さい。エアークリーナには油量線迄オイルを入れ、布のクリーナカバーをかぶせ、クリーナオイルを常時点検し、汚れたら新しく交換して下さい。
K4205000730
K4205000730
ハンドル握り
駐車ブレーキレバー
エンジン
操向クラッチ
刈高調節ハンドル
ナイフフレーム
前輪アーム
防護板
前エプロン
つる切りガイド左
後輪
ナイフベルトカバー
前輪アーム締付ボルト
つる切りガイド右
前輪アームパイプ
前輪調節カラー
前輪
エアクリーナ
ナイフクラッチレバー
スロットルレバー
チェンジレバー
リコイルスタータ
注意
リコイルスターター空気吸入口防塵網に埃が付着するとエンジンのオーバーヒートの原因になりますから、作業中時々埃を取り除いて下さい。
K4205000540
K4205000540

2. 特　　長

2 － 1. 本機は、甘藷つる切り用として開発された高さ最大 30cm の畝に使用できる刈幅 80cm、最大出力 7.4kW(10 馬力)の甘藷つる切り用ハンマーナイフです。

2 － 2. 車輪駆動の自走式で、内蔵クラッチミッションの採用により楽にクラッチ操作が出来ます。

2 － 3. 変速は、前進 6 段・後進 2 段で、地形その他の状況に応じた速さが選択出来ます。又、ダブルテンションクラッチにより運転中スムーズに変速が出来ます。

2 － 4. 走行クラッチ及びナイフクラッチはベルトテンション方式ですのでスムーズに入り、エンジンと本機に無理を与えません。

2 － 5. ナイフは、熱処理を施した特殊強靭鋼で良く切れ耐久力があり、ナイフ軸 Ass'y の左右入換えによって両面使用が出来ます。又、ナイフは畝の形状に合せ 4 種類の刃（3. 仕様　刈刃径参照）を使用しております。尚、ナイフはボルト、ナットで取付けていますので、取替えは簡単です。

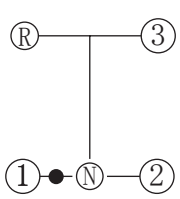
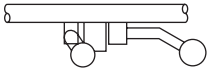
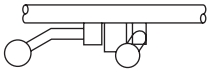
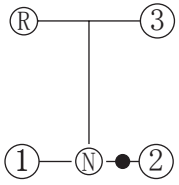
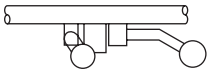
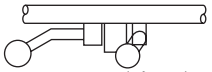
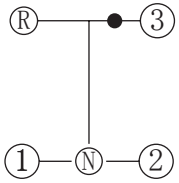
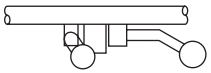
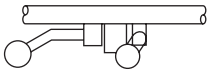
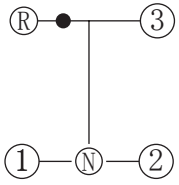
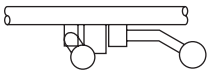
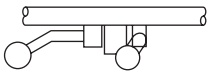
2 － 6. 前車輪は前後方向及び幅の調節がアーム及びねじで自由に出来ます。

3. 仕　　様

名　称　形　式	共立ハンマーナイフKH800A
標　準　寸　法	全長 246cm×全幅98cm×全高111cm ［251］　　［116］
総　　質　　量	231kg［249kg］
エ　ン　ジ　ン	三菱GB300LN　0.296L（296cm³） 7.4kW/1.900rpm（10ps/1.900rpm）
前　　輪	3.00－8B/E　2プライ（φ368×80mm）
後　　輪	4.00－19AL13　2プライ（φ736×107mm） ［4.40－21AL18　2プライ（φ810×116mm）］
速　　さ（km/h）	前進6速　①1.4　②2.3　③2.9　④4.6　⑤4.9　⑥7.9 後進2速　①1.8　②2.9
作　　業　　幅	80cm
刈　　刃　　径	φ310（最大φ378）×44枚刃 ハンマーナイフ4.585（26枚） ハンマーナイフフラット4.5119（4枚） ハンマーナイフ90°4.585（6枚） ハンマーナイフ4.5110（8枚）
刈　　高	14～35cm
能　　率 刈幅×速さ×0.8	①900m²(9a)/h　②1400m²(14a)/h　③1800m²(18a)/h ④2900m²(29a)/h　⑤3100m²(31a)/h　⑥運搬
ミ　ッ　シ　ョ　ン	前進3段　後進1段　オールギヤ　内蔵式クラッチ
走 行 ク ラ ッ チ	ダブルベルトテンション方式
V　ベ　ル　ト	走行用LB－50　2本 ナイフ用（エンジン～中間軸）LB－81［85］2本 ナイフ用（中間軸～ナイフ軸）LB－39　　2本

［　］は高畝仕様

変速位置及び速さ・能率

チェンジレバーの位置	テンションレバーの位置	変速	KH800 速さ	KH800 能率(刈幅×速さ×0.8)
	 (低入)	前進①速	1.4km/h 〔1.6km/h〕	900m² (9a)/h 〔1000m² (10a)/h〕
	 (高入)	前進②速	2.3km/h 〔2.5km/h〕	1400m² (14a)/h 〔1600m² (16a)/h〕
	 (低入)	前進③速	2.9km/h 〔3.2km/h〕	1800m² (18a)/h 〔1900m² (19a)/h〕
	 (高入)	前進④速	4.6km/h 〔5.1km/h〕	2900m² (29a)/h 〔3300m² (33a)/h〕
	 (低入)	前進⑤速	4.9km/h 〔5.5km/h〕	3100m² (31a)/h 〔3500m² (35a)/h〕
	 (高入)	前進⑥速	運搬用の為、エンジン回転速度1500rpm以下で使用してください。	
	 (低入)	後進①速	1.8km/h 〔2.0km/h〕	
	 (高入)	後進②速	2.9km/h 〔3.3km/h〕	

〔 〕は高畝仕様

4. 使用前の点検

⚠ 注意

始業点検は必ず行い、下記のチェックをして安全を確認してください。

4－1. 点検作業

点検作業は、エンジンを停止して行ってください。

4－2. 各部の注油

① オイルが規定量入っているか。
② オイルが使い古されていないか。
③ 各部の摩耗部分の注油。


詳細はエンジン取扱説明書を参照してください。



4－3. 摩擦する部分の注油

ワイヤの出入口、各部の接続部分等に常に錆びないように注油してください。グリースニップルが付いている箇所には 10 時間ごとに、グリースアップしてください。

4－4. 各部の締付

各部にボルト止めが多く使われております。特に使い始めはボルト・ナット等が緩み脱落する恐れがありますので、時々増締めを行ってください。また部品の脱落がないか点検してください。

適正締付トルク　N･m(kgf･cm)

	普通ボルト	調質ボルト
M6	8 (80)	
M8	18 (180)	36 (360)
M10	36 (360)	72 (720)
M12	60 (600)	120 (1200)
M14	90 (900)	

4－5.　タイヤの空気圧

空気圧は、左右同圧にしてください。後輪 120kPa(1.2kgf/cm^2)

4－6.　Ｖベルトについて

Ｖベルトの張り具合の点検を行ってください。(「8. ベルトの調節について」参照)

5.　機械運転について

5－1.　機械運転前の確認と注意事項

① 機械を運転する前に各部分の作動状態が良好であること、特に、クラッチレバー、タイヤ、ハンマーナイフの刃の欠損又は、ナイフ取付ピンのセット状況を確認してください。

② どのような場合でも、緊急停止が出来るような姿勢で、運転してください。

③ 作業地域内の障害物（石・針金・棒切れ・布切れ・ビニール等）は取払い、貴方自身あるいは周囲の人がケガをしないよう注意してください。



④ 作業前に、穴・岩石・木の根（その他不法投棄物）等を確認してから、十分気をつけて、安全に作業をしてください。

5－2.　チェンジレバー

チェンジレバーはハンドル下方に位置し、前進 3 段・後進 1 段の H 型チェンジです。チェンジレバーガイドで確認してください。

⚠ 注意

チェンジレバーは必ず走行テンションを切ってから操作してください。

5－3.　作業速さ

作業速さは、ダブルテンション方式を使用し、前進 6 速、後進 2 速の変速が出来ます。(5 ページ変速位置及び速さ・能率の表参照)

⚠ 警告

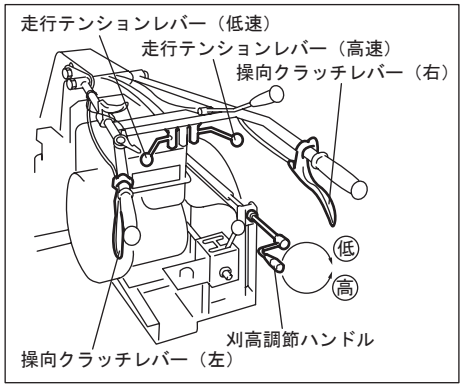
後進時は、後方に障害物がない事を確認してください。
転倒や障害物にはさまれて、重大な事故につながります。

⚠ 注意

前進⑥速は運搬用ですが、速さが速く大変危険ですので地形の悪い所では使用しないでください。

5－4.　走行テンションレバー

走行用テンションレバーは本機ハンドル中央に取付けてあり、左側レバーは低速、右側レバーは高速になっています。



5－5.　刈高調節

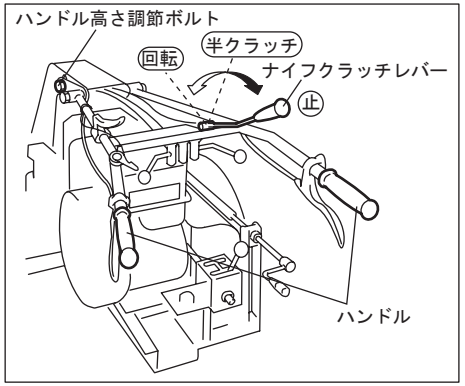
刈高調節は、本機ハンドル右側握り部下方に位置し、右側に廻せば刈高は低くなり、左側に廻せば高くなります。畝の高さに合せ調節してください。

5－6.　操向クラッチ

旋回時に於けるクラッチ操作は、4 輪固定式になっているので、前輪を浮かし気味にして、旋回しようとする方向の操向クラッチレバーを握れば容易に旋回し、クラッチレバーを離せば直ちに前進又は後進します。尚、クラッチレバーを左右同時に握れば機体は停止します。クラッチを握ってもクラッチが切れない場合はワイヤ調節ネジで調節してください。

5－7. ナイフクラッチ

ナイフクラッチレバーはハンドル右側にあり、前方へ押せばナイフ軸は回転し、手前に引けば止まります。



⚠ 注意

ナイフ軸の回転が正常になるまで半クラッチを使用して一度に急なクラッチを入れないようにしてください。

⚠ 注意

ナイフクラッチは刈取作業直前に入れ、それ以外のときは必ず切っておいてください。

5－8.　ハンドル調節

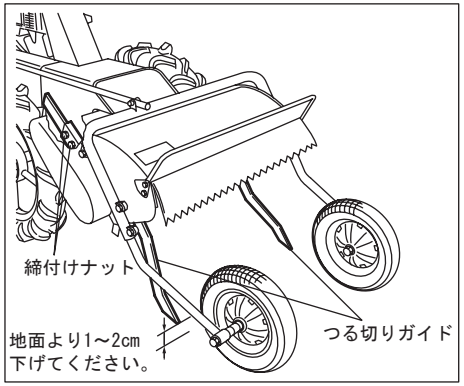
ハンドル高さの調節は、2 段階の調節が出来ます。ハンドル調節ボルトを緩め、調節してハンドル高さを合せてください。調節後、ハンドル調節ボルトをしっかり締付けてください。

⚠ 注意

ハンドル調節は平地でエンジンを止め、全ての駆動部が停止しているのを確認してから行ってください。

5－9.　つる切りガイドの調節

つる切りガイドの調節は左右 2 本のつる切りガイドを上下方向にボルト孔位置で変えられます。畝下のつるがうまくすくいあがるように地面より 1cm ー 2cm ぐらい下げて使用してください。



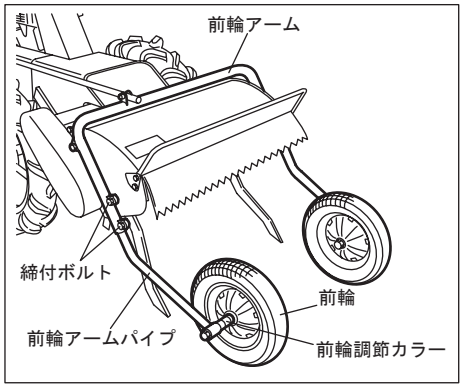
⚠ 注意

つる切りガイドの調節は平地でエンジンを止め、全ての駆動部が停止しているのを確認してから行ってください。

5－10.　前輪の調節

① 車輪調節を大きく変える場合は、前輪アームパイプの締付ボルトを緩めて、アームの出入れで調節します。調節後、締付ボルトをしっかり締付けます。

② 車輪幅の調節
前輪締付ナットを外し、カラーにて調節してください。車輪ベアリング側の締付けは軽く締め、車輪が軽く回るように調節して締付けてください。



⚠ 注意

前輪の調節は平地でエンジンを止め、全ての駆動部が停止しているのを確認してから行ってください。

⚠ 注意

機械の前部を上げて作業する場合は、危険ですので確実にサポートしてください。

6.　エンジン始動について

詳細はエンジン取扱説明書を参照してください。

⚠ 警告

エンジン始動前にエンジン取扱説明書を読み十分理解してください。駐車ブレーキを掛け、チェンジレバーの位置をニュートラルにし、すべてのテンションレバーを切りにしてください。カバー類が正しい位置に取付けてあり損傷していないか、機械の周囲に人がいないか、安全を確認してからエンジンを始動してください。

室内や換気の悪い所ではエンジンを始動しないでください。

6－1.　機械から離れるときの注意

① 機械を水平な状態に駐車し、エンジンを切り、全ての稼働部分が停止している事を確認し、ブレーキを掛け、機械から離れてください。

② ブレーキの利きが甘い場合は、車輪止めを使ってください。

③ 傾斜地での駐車は絶対にしないでください。

6－2.　エンジン取扱上の注意事項

① エンジン燃料は自動車用無鉛ガソリンを使用してください。

② 本機は振動、傾斜、埃等使用条件が過酷なためにオイルの交換は、最初 5 時間使用して全量交換し、次の 5 時間目には減った分を補給し、10 時間で全量交換する。その後は、5 時間ごとに点検補給を続けながら 25 時間ごとに全量交換する。埃の多い場所で使用する場合は、更に短い時間で交換してください。通常 SAE30 番、寒冷時 SAE20 番、SD 級以上の良質オイルを使用し、交換のときはエンジン停止直後、エンジンが暖かいうちに交換し、エンジンを水平にして、規定量までオイルを入れてください。オイル不足はエンジンを使用不能にしますので注意してください。

③ 草埃がリコイルスタータ及びファンカバー、シリンダのフィンの間につまると空冷エンジンですのでエンジン過熱の原因になりますから注意して取除いてください。

④ 機械使用5時間位で一度エンジンのシリンダヘッド、クランクケースカバーの締付けボルトに緩みがないか確認し、増締めを行ってください。シリンダヘッド締付けボルトに緩みが出ますとガスケットが吹抜けますので、前記、増締めを行ってください。
締付トルクは各々33ー37N･m(330ー370kgf･cm)、18ー22N･m(180ー220kgf･cm)です。
⑤ エアクリーナには油量線までオイルを入れ、クリーナカバーの布袋をかぶせておき、オイルを常時点検し、よごれたら交換してください。

7. メンテナンス

⚠ 注意

① 実施するメンテナンスを熟知してください。
② メンテナンスは乾燥したきれいで平坦な場所で実施してください。
エンジンは必ず停止し、それを確認してから作業を行ってください。
③ 機械が作動中は、給油やメンテナンスをしないでください。
④ 駆動、作動部分には手足を近づけないでください。
⑤ 全部品は良い状態で正しく取付けてください。
⑥ 損傷部品は直ちに修理、交換してください。
⑦ 摩耗損傷部品は交換してください。
⑧ 機械は改造しないでください。整備上の必要部品は、安全確保のために純正部品を使用してください。
⑨ ゴミやグリース・オイル付着は取除いてください。

7－1. 燃料取扱い上の注意

⚠ 危険

① 燃料補給時は、火気厳禁です。
② 補給は屋外で、エンジンを停止し、エンジンを冷やしてから行ってください。
③ 火災を防ぐため、機械は常にきれいに保ち、ゴミの堆積、グリース・オイルの付着がないようにしてください。
④ こぼれた燃料はきれいに拭取ってください。

7－2. モアユニットについて

⚠ 危険

① ナイフ軸Ass'yはバランスが悪いと、高速回転する為に振動が出て、非常に危険になり、機械に悪影響をあたえますので、くれぐれも注意してください。
② ナイフの取扱いには十分注意し、点検、交換はエンジンを止め、稼働部分が停止しているのを確認してから行ってください。

7－3. ナイフの取付け、取外し

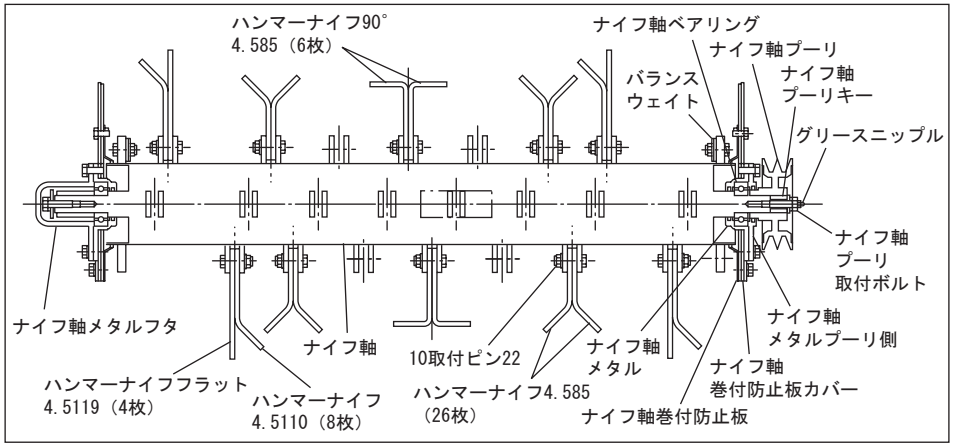
ナイフの取外しはナイフ軸Ass'y共取外す場合は、ナイフ軸Ass'y締付ボルト左右各3個を取外せばそのまま下に外れます。尚、一枚一枚取外す場合は、ナイフ軸のナイフ取付ヒッチ部に、取付ピン、さらばね付ナットにて、簡単に取付け、取外しが出来ます。

⚠ 注意

ナイフ軸Ass'yを取外す場合は、手や足を下に入れないでください。

7－4. ナイフの交換

弊社出荷の際、ナイフ軸Ass'y（ナイフ取付済み）のバランスをとってありますので、ナイフ一枚一枚の重量の揃っているものを全部交換かもしくは、左右を相対的に交換を行わないとバランスがくずれ、振動のでることがあります。高速回転しますので必ずバランスには留意して､ナイフ交換を行ってください。



7－5. ナイフの研磨

ナイフは両面共に、消耗した場合、ナイフ一枚一枚の重量が出来るだけ揃う様に注意して研磨してください。

⚠ 注意 

ナイフを研磨するときは保護メガネをし、手袋をつけて作業してください。

8. ベルトの調節について

⚠ 注意 

ベルトの調節は、エンジンを切り、稼働部分が停止している事を確認してから行ってください。

① ミッション及びナイフベルトの張りが弱い場合は、エンジン締付ボルトを緩めて、両方のベルトの張りを見て調節してください。
② ミッションベルトの張りの強さは、テンションスプリングが 5 ー 8㎜ ぐらい、ナイフベルトの張りの強さは、テンションスプリングが 12 ー 15㎜ ぐらいに伸びるように調節し、微調節の場合は、テンションワイヤ調節ネジにて調節してください。
③ 中間プーリとナイフ軸プーリにかけてあるベルトの調節はナイフ軸カバーを取り、テンションプーリ調節ボルトにて調節してください。

9. メンテナンススケジュール

⚠ 注意

○…点検、調整、補給、清掃　　●…交換

	メンテナンス	使用前	5H	10H	25H	50H	100H	200H	300H
エンジン	初期エンジンオイル		●						
	エンジンオイル	○			●				
	エアクリーナオイル	○							
	リコイル､シリンダフィン	○							
	燃料	○							
本体	初期ミッションオイル						●		
	ミッションオイル								●
	注油			○					
	タイヤ空気圧	○							
	操向クラッチ	○							
	ブレーキ	○							
	Vベルト	○						●	
	各部のネジの緩み	○							
	カバー類の破損	○							
	刈草､ゴミ等の除去	○							
モアユニット部	ナイフ折損	○							
	ナイフ取付ボルトの緩み	○							
	ナイフ軸のグリースアップ			○					
	防護板､防護カバー	○							

10. 使用上の注意事項

10－1. ⚠ 注意　機械使用前の準備



① 機械の使用前と後には必ず点検・整備をしてください。
② 防護カバー等の防護部品は、使用者の危険を防止するものです。必ず所定の位置に取付け、破損した場合は交換してください。
③ 機械を運転する前に警告表示ラベルや取扱説明書を熟読し、機械操作を十分理解してから運転してください。

10－2. ⚠ 危険　回転物の注意



① 作業やメンテナンス中、ナイフ等回転している部分は危険ですので、手、足やものを入れたり、触れたりしないでください。
② 運転中、まわりに人がいないか、破損する恐れの物がないか確認し作業してください。
③ 石、針金、棒切れ等の障害物は、ナイフの損傷、飛散物の事故等の原因になりますので取除いてから使用してください。
針金、ビニール等はナイフ軸に巻付くので、異常音がしたらエンジンを停止させ、ナイフの回転が止まってから除去してください。
④ ナイフが万一折損した場合は、ナイフ軸 Ass'y バランスが狂い、振動が出て非常に危険であり、機械も壊れますので必ずナイフを交換してください。

10－3. ⚠ 注意　高温部の注意



運転中および運転停止直後にマフラやエンジン等に触れないでください。ヤケドをする危険があります。

11. 安全作業について

甘藷つる切機は、ナイフを回転させる機械で、振動、傾斜、埃等、使用条件が過酷な上に、使用する場所、障害物、草の条件等いろいろありますから、使用者は機械の点検整備の徹底をはかり、機械操作の熟練に努め、自己の安全を図ると共に、他人に危害を及ぼさないように、正しく機械を使って安全第一に作業される事をメーカーとして強く要望します。

11－1. ⚠ 警告　安全の為の衣服について



安全の為、機械に巻込まれないきちんとした衣服、作業に適した保護器具・メガネ・靴・ヘルメット・手袋等を着用してください。

11－2. ⚠ 注意　機械の改造禁止

機械の改造はしないでください。
部品および油脂類の交換をするときは、当社が指定するものを使用してください。機械の改造や、当社指定以外の部品などを取付けて運転すると、機械の破損や傷害事故を招くことがあります。

11－3. ⚠ 警告 マフラ・エンジン回りのごみは取除く



エンジン冷却風入口、エアクリーナ空気取入口、マフラ、エキゾーストパイプ部に刈取った草などの異物がたまりますと、エンジン不調、オーバーヒートなど火災の原因になりますので、すみやかに作業を中断し、過熱部が十分冷めるのを待って、取除いてください。

メンテナンス不良や無理な作業・枯草刈作業は火災の原因になります。
始業前・作業中には下記の清掃・点検等を行ってください。

1. **マフラ・エンジン回りの枯草・塵埃等の堆積除去**
2. **劣化による燃料ホースの亀裂点検**
3. **燃料補給時の燃料漏れ点検**
4. **エンジン運転中の燃料補給禁止**
5. **ショートによる火災防止のため、配線の点検を行うこと。**
6. **傾斜作業による燃料タンク・キャブレタからの燃料漏れ点検**
7. **枯草刈作業は、必ず消火器・水等を携帯すること。**

11－4. ⚠ 警告　こんなときは運転しない



① 疲れているときは機械を使用しないでください。もし、機械使用中に疲れた場合は、作業を中断し休憩してください。
② 病気の人、酒を飲んでいる人、薬物の影響のある人は機械を使用しないでください。視覚や敏しょう性、判断力に影響を及ぼします。
③ 機械操作に不慣れな場合は、取扱い方法や安全注意事項をよく理解してから機械を使用してください。また子供には使わせないでください。

11－5. ⚠ 注意　機械を他人に貸すとき

機械を他人に貸すときは、取扱説明書に記載されている安全上の注意事項や取扱要領が分からないため、思わぬ事故を起こす事があります。取扱い方法をよく説明し、取扱説明書を渡して使用前にはよく読むように指導してください。

11－6. ⚠ 警告　夜間走行・作業の禁止

夜間や天候不良など視界の悪いときは走行・作業をしないでください。

11－7. ⚠ 注意　移動について

運搬移動する場合は、ナイフの回転を完全に停止して、道路及び地面の状態に配慮して機械を運転してください。

12.　傾斜地作業について

⚠ 注意

① 傾斜地作業は、転倒やスリップの危険のある場所では、使用しないでください。
② 20 度以上の傾斜地では、危険が伴いますので、使用しないでください。

13.　長期保管の仕方

- 燃料タンク内のガソリン及びキャブレタのフロートチャンバ内のガソリンを抜取ってください。
- 注油



各部の摺動部に、グリース及びオイルを注油してください。

詳細はエンジン取扱説明書を参照してください。

- タイヤの空気圧を標準よりやや高めにしてください。
- 清掃して乾燥した場所にカバー等をかけて格納してください。
  本機及びエンジン等をきれいにして、クリーナ・エレメント・オイルの点検交換をして、次回の使用時に備えてください。

M E M O

株式会社やまびこ

〒198-8760 **東京都青梅市末広町 1-7-2**　　**Tel 0428-32-6181**

やまびこ北海道株式会社
〒004-0041　北海道札幌市厚別区大谷地東 1-2-20　　Tel 011-891-2249（代）

やまびこ東北株式会社
〒984-0002　宮城県仙台市若林区卸町東 5-1-50　　Tel 022-288-0511（代）

やまびこ東部株式会社
〒198-0025　東京都青梅市末広町 1-7-2　　Tel 0428-32-1091（代）

やまびこ中部株式会社
〒452-0031　愛知県清須市西枇杷島町宮前 1-39　　Tel 052-502-4111（代）

やまびこ西部株式会社
〒701-0221　岡山県岡山市南区藤田 566-159　　Tel 086-296-5911（代）

やまびこ九州株式会社
〒816-0943　福岡県大野城市白木原 5-3-7　　Tel 092-573-5361（代）

ご用命の際はお買い上げいただいた販売店へご連絡ください。

(C) 2009 株式会社やまびこ　著作権法により無断での複製、転載などは禁止されております。

KH800A--UM--JPZ/12F-00-S.K